

今からでも遅くはない！ 愛知万博から、勇気ある撤退を！

愛知万博開催前 1000 日 < 6 / 29 > に、新聞へ意見広告

意見広告運動の呼びかけ人になって下さい！

「2005 年愛知万博」開催の是非について、関心をお持ちのみなさん！そして、愛知県の環境行政、公共事業などの財政問題をはじめとする地方自治の問題に関心をお寄せのみなさん！

「愛知万博」につきましても、新聞報道などが、万博推進一辺倒のモードになっている感さえしますが、これまでに多く指摘されてきた問題は、そっくり積み残されたままです。

当初からネックになっていた財政問題は、昨今の景気低迷、経済の先行き不安の中にあって、愛知県のみならず、名古屋市の 2002 年度予算案を見ましても、「愛知万博」や、「中部新空港」などの関連事業が予算を圧迫していることは明らかです。

環境問題に至っては、当初イメージの「環境博」はすっかり影をひそめ、客集めの「見せ物博」になってきています。誇らしげに語った「21 世紀先取りの、環境アセスメントの実施」は、もはや簡略化、形骸化し、会場となる、海上地区、愛知青少年公園地区の自然破壊が、まかり通ろうとしています。

さらに残念なことに、環境 NGO や市民団体、住民団体からの提言、要請、意見の多くは、省みられることなく、情報公開も不十分です。これまでのところ、県民合意の努力が払われたとはとてもいえません。

私たちは、こうした経過を踏まえ、又、開催直前になって中止された「ウィーン万博」「東京・都市博」の例を参考にしながら、「今からでも遅くはない！愛知万博から勇気ある撤退を！」キャンペーンを続けてきました。

そして、来たる 3 月 25 日をもって、万博開催 3 年前、6 月 29 日をもって、開催 1000 日前となるこの時期に、全県的な運動展開へ踏み出し、全国へ、世界への発信をこめて、「意見広告運動」の提起を決めました。

みなさん、どうか、この運動の成功のために「呼びかけ人」になって下さい。具体的な内容は順次、議論を積み重ねながら決めていきますが、概要は下記の通りです。別紙もご参考にしてください。

記

- 1、メインスローガン・・・「今からでも遅くはない！愛知万博から、勇気ある撤退を！」
- 2、運動体の名称・・・愛知万博から勇気ある撤退を！意見広告の会 略称：意見広告の会
- 3、運動期間・・・概ね、2002 年 3 月～6 月末
- 4、結成集会・・・3 月 3 日（日）午後 6 時 15 分～ 会場：名古屋市民会館（金山）
- 5、募金目標・・・一口 3000 円、2000 口で 600 万円を目標とします。（中日新聞 1 / 2 ページ見当）
- 6、意見広告掲載方法・・・募金到達額によって掲載紙を決めます。掲載日は、6 月 29 日朝刊を第一目標とします。地元紙だけでなく、国内環境団体紙、在京紙、欧米紙、欧米環境団体紙等も候補とします。
- 7、会の運営・・・著名人を含む「呼びかけ人」を募集します。呼びかけによる「賛同者・基金」を募集します。会に、「事務局」を設置し、意見広告の内容検討、基金管理、キャンペーン活動を担います。
- 8、具体化にむけて・・・掲載紙の選択、内容、デザインなどを、専門家も含めて検討を進めます。

以下の欄にご記入の上、当面、Fax : 052 - 896 - 5037 E - mail: ANB46759@nifty.com 迄ご連絡ください。

キリトリせん

呼びかけ人になります

（氏名・職業は公表）

年 月 日

氏名： 住所：〒

職業（肩書き）： Tel : () - Fax : () -

E-mail:

【ご意見・メッセージ】

意見広告運動 2002

今からでも遅くはない!

愛知万博から、勇気ある撤退を!

私たちはもっとうるせいの力があるのです!

世界の人々に、子どもたちに、安心、平和、環境、教育、人権の享受を!

税金のムダ使い、環境破壊、県民合意もなし、だから、万博から撤退を!

私たちは、2005年愛知万博から、勇気ある撤退を求めています。
愛知万博や中部新空港と、それらに関連する道路事業などへの、莫大な税金の投入や、県民のエネルギーは、世界の人々、とりわけ、世界の子どもたちに、安心と平和を、教育を受ける機会と人権を、そして、美しい地球を残すために、使われるべきではないでしょうか。さらに、県財政の建て直し、環境破壊に歯止め、県民合意をめざすべきです。
私たちは、自主的に集まった、自立した市民運動団体です。
万博開催予定前1000日にあたる、2002年6月29日を予定日に、新聞を主とした、「愛知万博から、勇気ある撤退を!意見広告」の掲載をめざしています。
みなさまのご支援、ご協力をお願いします。右記の連絡先へ!お待ちしております。

一口3000円の基金を募集しています<目標2000口>

応募方法: 下記の口座に、住所・氏名と、氏名公表の可否を記入して振り込んでください。

口座番号: 郵便振替口座: 00860 8 121001

銀行口座: UFJ銀行鳴海支店・普通 273 3924107

口座名: 意見広告運動

.....愛知万博から、勇気ある撤退を!意見広告の会.....

<仮連絡先> TEL: 052-896-5026 FAX: 052-896-5037 (阪野)

E mail: ANB46759@nifty.com

今からでも遅くはない！

愛知万博から勇気ある撤退を！

意見広告運動の主旨

「2005年愛知万博」については、いま尚、賛否両論の中にあります。愛知県や博覧会協会は、万博開催は既定事実だとしていますが、本当にそうでしょうか？ 昨今の社会・経済情勢から、万博の開催意義は、さらにさらに薄れ、期待を込め、開催を求める県民・市民の声は、いったいどこにあるのでしょうか。それでも「もう、決まったことだから」とあきらめている人もいます。

もし、今からでも遅くはない！愛知万博の開催権を返上して、中止することもできるとしたら？

私たちは、「ウィーン博」や「東京・都市博」の例のように、確信をもって「できる！」と、考えています。

私たちはこれまで、海上の森を守り、愛知万博開催の賛否を問う「県民投票」の実施を求めてきました。

2度にわたって、多くの県民署名を添え、法律に基づく、直接請求を行ったのです。しかし、その趣旨、県民の願いは、知事や、議会の理解が得られませんでした。ほんとうに残念なことです。

ところで、2002年6月29日は、「2005年愛知万博」開催1000日前になります。

私たちは自主・自立の市民の立場から、この日の新聞に、「愛知万博から勇気ある撤退を！」という意思表示の、意見広告を出す計画です。この広告・記事が、多くの人の目にとまり、それがさらに大きく広がって、国や愛知県を動かし、万博から撤退する力になれば、と考えています。

全国の、そして愛知県民のみなさん！どうぞ、ご理解と、ご賛同をお願いします。3月3日の結成集会にご参加を！



メールから
メールへ！

意見広告の会・結成集会

＊ ＊市民集会開催へ！ ＊ ＊

日時：2002年3月3日 18：15～

会場：名古屋市民会館（金山）

内容：意見広告の会・結成集会

報告：万博の今、これから

講演：（講師・演題検討中）

集会宣言

主催：愛知万博から勇気ある

撤退を！意見広告の会

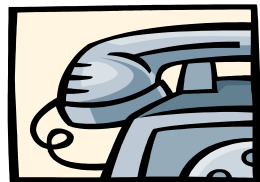


人から 人へ！

お隣りから お隣りへ！

あなたも賛同人に、そして、基金をお寄せください

今回の、「愛知万博から勇気ある撤退を！意見広告運動」の、賛同人そして、意見広告の基金を募集しています。（裏面を見てください）
「愛知万博から勇気ある撤退を！」という声が、県民に、全国に、そして世界の人々に届くよう、あなたのお力を是非、お寄せください。



モシモシから モシモシへ！

呼びかけ人

小林 収（豊田市・前県会議員）
大松沢光敏（南区・前県会議員）
加藤徳太郎（瀬戸市・市会議員）
奥宮 芳子（豊橋市・有権者ネットワーク“ピープル”代表）
寛 優子（緑区・環境とくらしを考える緑ネットワーク代表）
井戸 孝彦（扶桑町・東海民衆センター）
八田 耕吉（佐屋町・名古屋女子大学教授）
籠橋 隆明（西区・弁護士）

金森 正臣（刈谷市・愛知教育大学教授）
市川 智（甚目寺町・愛知全労協議長）
松崎 成子（緑区・大学非常勤講師）
和田 米吉（安城市・市会議員）
宇佐見大司（名東区・愛知学院大学教授）
牧野 剛（江南市・河合塾講師）
阪野 智夫（緑区・C&Lリンクス愛知）

- 2002・2・12 現在、順不同・敬称略 -